

TICAD7を前に駐日南アフリカ共和国大使が 横浜市立大学で講演

南アフリカ共和国の駐日大使であるルラマ・スマッツ・ンゴニャマ閣下が来学し、7月11日（木）に横浜市立大学で講演会を行います。ンゴニャマ大使は、本年6月に駐日南アフリカ共和国大使として着任され、着任後初めて大学で講演を行います。

南アフリカ共和国は BRICS の一員であり、大阪でのG20 サミットに際して行われた日・南アフリカ首脳会談では、人材育成やビジネス環境整備についてますます協力関係を深めていくことが確認され、社会における注目が集まっています。8月には横浜で開催される第7回アフリカ開発会議（TICAD7）も控えており、南アフリカ共和国と日本、両国の協力関係について、大使から生の声を聴くことは学生にとっても非常に貴重な機会となります。講演では、学生の関心が高いアパルトヘイト廃止後の社会に触れていただき、歴史を通してアフリカ最大の経済大国である南アフリカ共和国と日本との将来についてお話しいたします。また、9月のラグビーワールドカップでは、強豪南アフリカチームが横浜にて初戦を迎えることから、南アフリカ共和国への学生の関心が高まっています。

<講演会 概要> （対象：横浜市立大学生 使用言語：英語・同時通訳なし）

日 時：令和元年7月11日（木）10時30分～

会 場：横浜市立大学金沢八景キャンパス YCU スクエア 2階 Y204 教室（横浜市金沢区瀬戸 22-2）

テーマ：「South Africa before 1994, after 1994 and Collaboration with Japan」

1994年以前の南アフリカ、その後の日本との協力関係」

司 会：吉田 栄一 教授（国際教養学部）

<プログラムスケジュール>

時間	内容
10:30 - 10:35	開会挨拶・ンゴニャマ大使の紹介
10:35 - 11:30	ンゴニャマ大使講演
11:30 - 11:50	質疑応答・学生との意見交換
11:50 - 12:00	閉会挨拶・ンゴニャマ大使と学生との写真撮影



プロフィール

ルラマ・スマッツ・ンゴニャマ氏（駐日南アフリカ共和国大使）

1980年、南アフリカ共和国フォートハレ大学商学部卒業。2013年、ネルソンマンデラ大学大学院修了（政治経済学修士）。

1994年より東ケープ州評議委員を務める。1998年から2008年まで、アフリカ民族会議（ANC）のHead of Presidency and National Spokespersonを務める。

2009年、南アフリカ共和国国会議員当選。2014年、駐スペイン南アフリカ共和国大使就任。2019年6月から現職。

※当日は取材可能です。取材をご希望の方は、以下のお問合せ先にご連絡下さい。